

組合だより

JA

おからく

スゴいぞ!
牛乳

2024

3

vol.261

令和6年3月13日発行

発行：おかやま酪農業協同組合

責任者：小椋 孝史

津山市川崎94-1

☎(0868)26-1101

令和5年度

「牛乳大好き! 絵画コンクール」受賞作品



最優秀賞 県知事賞 岡山市立岡山中央中学校3年 内山 咲穂
(絵の説明)

私は毎朝牛乳を飲んでます。牛乳を飲むことで元気いっぱい1日を過ごしてるので、いつも感謝しています。もっといろんな人にも牛乳のおいしさが届くといいなと思います「牛乳推し」というワードを使いました!牛乳大好き!!!

現況調査まとめ

乳牛総頭数は14,101頭

令和6年2月1日現在での現況調査を行いましたので、その結果をご報告いたします。組合員の皆様には、ご協力いただき、ありがとうございました。

☆戸数・頭数

乳牛の飼養戸数及び頭数は表1のとおり154戸、14,101頭と前年2月に比べ戸数では12戸減少、頭数では459頭の減少となりました。品種別ではホルスタイン種は12,620頭(441頭減)ジャージー種他は1,481頭(18頭減)でした。

飼養戸数の内訳は、表2のとおり関係機関を除く搾乳農家が151戸、育成農家3戸、関係機関4戸です。また、肉用牛飼養農家は40戸でした。

経産牛頭数は10,404頭(246頭減)育成牛頭数は3,697頭(213頭減)。1戸当たりの平均飼養頭数は89.2頭(2.1頭増)、平均経産牛頭数は65.8頭(2.1頭増)。育成牛率は26.2%となりました。

☆各地区の飼養状況

乳牛飼養総頭数を地区ごとに見ると(表1)南支所では、西大寺地区が69頭減少、備南地区が21頭増頭、びほく地区が32頭減少。津山支所では、勝英地区が190頭減少、津山地区が79頭減少、真庭地区が110頭減少となりました。全体では

459頭の減少となっております。

また、育成牛率で全体の平均より高い地区は津山・西大寺・真庭・びほくの順となっています。

☆飼養頭数別の酪農家戸数

表3の飼養頭数別酪農家戸数をみますと30頭未満の飼養農家は40戸(26.0%)、30頭から49頭の飼養農家は36戸(23.3%)、50頭から79頭の飼養農家は40戸(26.0%)、80頭から149頭の飼養農家は25戸(16.2%)、150頭から499頭の飼養農家は10戸(6.5%)、500頭以上の飼養農家3戸(1.9%)となっています。

☆哺育素牛・肥育・和牛繁殖関係の頭数

哺育素牛・肥育・和牛繁殖牛の総頭数は9,406頭です。うち哺育農家、肥育農家、和牛繁殖農家の飼養するホルスタイン・F1・和牛等の頭数は7,747頭となっています。

また、酪農家の飼養する和牛・F1等の哺育素牛・肥育・和牛繁殖牛の総頭数は1,659頭です。

☆飼料作付面積

自給飼料の作付面積については、全体で1,488ha、牧草・イタリアン、その他の順でした。(生産支援課)

乳牛頭数等取りまとめ表(表1)

令和6年2月1日現在

	西大寺	備南	びほく	勝英	津山	真庭	おからく合計
乳牛飼養戸数	23	23	18	25	29	36	154
(対前年増減)	▲3	▲1	▲3	▲1	▲1	▲3	▲12
乳牛総頭数	988	6,105	1,039	1,849	1,599	2,521	14,101
(対前年増減)	▲69	21	▲32	▲190	▲79	▲110	▲459
経産牛頭数	674	4,713	745	1,477	1,052	1,743	10,404
(対前年増減)	▲24	46	▲70	▲105	▲32	▲61	▲246
経産牛頭数の占める割合(%)	6.5%	45.3%	7.2%	14.2%	10.1%	16.8%	
経産牛率(%)	68.2%	77.2%	71.7%	79.9%	65.8%	69.1%	73.8%
育成牛率(%)	31.8%	22.8%	28.3%	20.1%	34.2%	30.9%	26.2%
ホルスタイン種	915	6,101	1,038	1,849	1,584	1,133	12,620
ジャージー種他	73	4	1	0	15	1,388	1,481

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。

おからく現況調査総括表(表2)

令和6年2月1日現在

		西大寺	備 南	びほく	勝 英	津 山	真 庭	おからく 合 計
酪農家戸数	搾乳農家	22	23	18	25	28	35	151
	育成農家	1	0	0	0	0	2	3
	合 計	23	23	18	25	28	37	154
関係機関戸数	搾乳農家	1	0	0	0	1	1	3
	育成農家	0	0	0	0	0	1	1
	合 計	1	0	0	0	1	2	4
酪農場総数 (乳牛飼養戸数)	搾乳農家	23	23	18	25	29	36	154
	育成農家	1	0	0	0	0	3	4
	合 計	24	23	18	25	29	39	158
肉用牛飼養農家戸数		3	6	6	8	13	4	40
総農家戸数(関係機関を含む)		27	29	24	33	42	43	198
ホルスタイン 頭数	6ヶ月未満	84	360	74	122	135	97	872
	6～24ヶ月	199	843	208	246	366	249	2,111
	24ヶ月以上	632	4,898	756	1,481	1,083	787	9,637
	合 計	915	6,101	1,038	1,849	1,584	1,133	12,620
	うち経産牛頭数	623	4,712	744	1,477	1,044	752	9,352
ジャージー他 頭数	6ヶ月未満	7	0	0	0	1	164	172
	6～24ヶ月	15	1	0	0	6	295	317
	24ヶ月以上	51	3	1	0	8	929	992
	合 計	73	4	1	0	15	1,388	1,481
	うち経産牛頭数	51	1	1	0	8	991	1,052
乳用牛総飼養頭数		988	6,105	1,039	1,849	1,599	2,521	14,101
経産牛頭数		674	4,713	745	1,477	1,052	1,743	10,404
乳用牛1戸当たり飼養頭数		41.2	265.4	57.7	74.0	55.1	64.6	89.2
乳用牛1戸当たり経産牛頭数		28.1	204.9	41.4	59.1	36.3	44.7	65.8

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。

地区別酪農家戸数(育成農家・関係機関を含む)(表3)

令和6年2月1日現在

	平均 年齢	飼養頭数別酪農家戸数													計
		1～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～79	80～99	100～149	150～249	250～499	500～999	1000～	
西大寺	67	1	2	4	7	2	4	1	0	2	0	0	0	0	23
備 南	54	0	3	0	3	3	2	1	1	3	3	1	2	1	23
びほく	61	1	1	8	4	0	1	0	0	1	1	1	0	0	18
勝 英	56	0	0	5	4	3	4	2	1	4	1	1	0	0	25
津 山	58	1	2	6	3	2	5	4	3	2	1	0	0	0	29
真 庭	59	0	3	3	3	2	6	10	1	6	2	0	0	0	36
合 計	59	3	11	26	24	12	22	18	6	18	8	3	2	1	154

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。

ミクロミネラル～微量要素でも怠ることなかれ！～

全国酪農業協同組合連合会 大阪支所 購買畜産課 松崎なつみ

はじめに

いつも大変お世話になっております。過ごしやすい陽気と厳しい寒さが交互に訪れながらもだんだんと春の訪れを感じるこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は特に寒暖差が激しいですね。私は寒暖差アレルギーと思わしき症状で、花粉より一足先に苦しめられております。季節の変わり目は牛も人も体調に気を付けていきたいです。さて、今回は「ミクロミネラル～微量要素でも怠ることなかれ！～」と題しまして、牛が生きていく上で必要なミネラルの中でも、ミクロミネラルにフォーカスしてお話します。皆様の飼養管理に少しでもお役に立てれば幸いです。

ミネラルについて

ミネラル（無機物）は、骨や歯の主要な構成成分であるとともに、蛋白質や脂質の形成、酵素の活性化や、pHや浸透圧の調整、神経伝達など体内の恒常性維持に重要な役割を果たしており、要求量の違いによりマクロミネラル（主要無機物）とミクロミネラル（微量無機物）に分類されます。

乳牛に必須のミネラル

マクロミネラル：カルシウム (Ca)、リン (P)、マグネシウム (Mg)、カリウム (K)、ナトリウム (Na)、塩素 (Cl)、硫黄 (S) の7種類。

ミクロミネラル：鉄 (Fe)、銅 (Cu)、コバルト (Co)、亜鉛 (Zn)、マンガン (Mn)、ヨウ素 (I)、モリブデン (Mo)、セレン (Se) の8種類

これら以外のミネラルも乳牛に必要と考えられていますが、要求量などの詳細は明らかになっていません。

ミクロミネラルについて

ミクロミネラル類は生体内の酵素の構成要素として存在し、生体内ではそれぞれ下記のような役割を担っています。

一方で、過剰摂取は中毒（過剰症）となる可能性もあるため、ミネラル混合飼料の重複や給与過多、サイレージ調整時の土壌混入などに注意しなければなりません。

ミネラル	体内機能	欠乏症	過剰症
鉄 (Fe)	・酸素と二酸化炭素の運搬するヘモグロビンの構成要素 ・抗酸化作用のある酵素の構成要素	貧血、発育不全、繁殖障害、免疫機能の低下、毛づやの悪化など。哺乳中の子牛が不足しがち。	食欲減退、体重減少、乳量減少
銅 (Cu)	・体内代謝の調整 ・鉄の吸収と運搬に関与 ・抗酸化作用のある酵素の構成要素	貧血、発育遅延、免疫機能の低下、毛づやの悪化など。体内蓄積量が不足している牛が多い。	牛乳の酸化臭、黄疸、血色素尿、肝臓の壊死など。
コバルト (Co)	・ビタミンB ₁₂ の構成要素 ・酵素の活性化	食欲不振と消化障害、貧血、毛づやの悪化など。	牛では発生しにくい。
亜鉛 (Zn)	・金属酵素の構成要素 ・炭水化物、蛋白質などの代謝に関与	採食量低下、蹄角質の脆弱化、発育障害、生殖腺機能低下、毛づやの悪化など。高泌乳期は要求量が高まる。	乳牛では発生しにくい。
マンガン (Mn)	・骨気質の一部や糖蛋白質の産生に必要な酵素の構成要素 ・成長や繁殖機能に関与	発育障害、繁殖障害、新生子牛の骨形成障害、毛づやの悪化など。繁殖に要する要求量が高い。	発生しにくい。

ミネラル	体内機能	欠乏症	過剰症
ヨウ素 (I)	・成長や繁殖、乳量に関わる甲状腺ホルモンの成分	繁殖成績の低下、乳量低下、抗病性の低下、発育と性成熟の遅れなど。	牛乳中に過剰排泄される。
モリブデン (Mo)	・尿酸代謝に関与する酵素の構成要素	世界的にも知られていない。	下痢、跛行、繁殖障害などCu欠乏症と類似した症状。
セレン (Se)	・抗酸化作用のある酵素の構成要素 ・膜脂質における抗酸化作用	胎盤停滞増加、子牛の白筋症、抗病性の低下、繁殖成績の低下。乳中に分泌されるため高泌乳期に不足しがち。	他のマイクロミネラルよりも吸収されやすく注意が必要。急性では下痢、失明、呼吸困難など、慢性では脱毛や食欲減退などを起こす。

有機ミネラルについて

ミネラルは、アミノ酸や有機酸、多糖類などと結合した有機ミネラルと炭酸塩、硫酸塩などの無機態ミネラルに区別されます。有機ミネラルは無機態ミネラルに比べて効率よく吸収されます。

一部のマイクロミネラルは、無機態では小腸から吸収されにくいと言われています。また、無機態で供給されたマイクロミネラルは繊維や鉄・粘土質（鉱物系のカビ吸着材）、マイコトキシン（カビ毒）などの阻害物質と結合することで腸管からの吸収が悪くなってしまいます。

これに対してアミノ酸などと有機的に結合したマイクロミネラルは、そのまま腸管から吸収されるので吸収率が高くなり、ミネラルの生体内への寄与が高まります。

現在、牛用飼料添加物として指定されている有機ミネラルの代表的なものとして、硫酸亜鉛メチオニン、ペプチド亜鉛、ペプチド銅、ペプチドマンガンがあります。

ミネラル要求量について

乳牛のミネラル要求量は

- ①維持、成長、妊娠、泌乳などの生理的狀態
- ②飼料中のミネラルの化学的形態
- ③気温や飼養形態のような外的状況

など、さまざまな要因によって変動します。

今回は割愛させていただきますが、ビタミンとミネラルは免疫システムと抗酸化作用にも深いかわりがあります。分娩前後や高泌乳期、暑熱期など、牛にストレスがかかる時期や要求量が増える時期は増給を心がけましょう。

おわりに

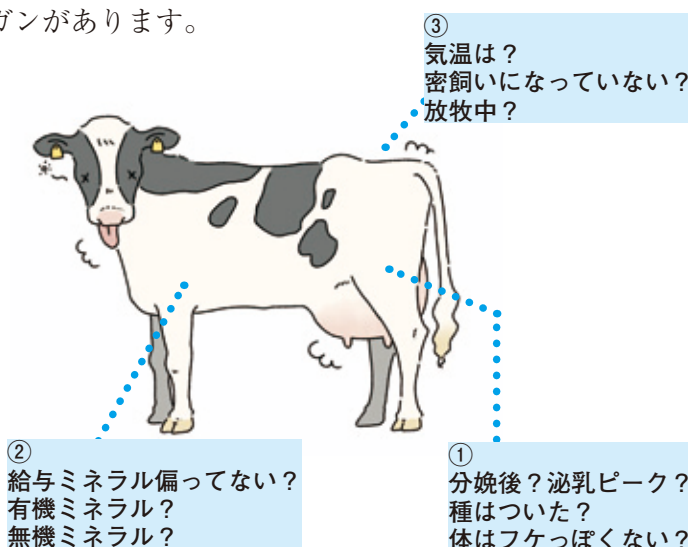
「おからくスーパー花子」には硫酸亜鉛メチオニン、ペプチド銅、ペプチドマンガンの3種類の有機ミネラルが配合されており、マイクロミネラルを効率よく吸収することができます。宣伝にはなってしまいますが、3月まで「おからくスーパー花子M」「おからくスーパー花子P」のキャンペーンを実施しています。花子シリーズはビタミン、マクロ・マイクロミネラルを1袋で網羅できるため、コスパ良く愛牛のサポートができます。ぜひこの機会に給与内容や量を見直して、来たる分娩や夏シーズンに備えましょう！

製品の詳細やご不明な点がございましたら、お近くの全酪連職員へお問い合わせいただければと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

参考文献

日本飼養標準乳牛（2017年版）

ニッサン情報第32号「なぜ乳牛に有機態マイクロミネラルを給与すべきなのか」



牛乳の風味を損なわないために

事業本部

牛乳の風味はさまざまところから影響を受けるとてもデリケートな飲み物です。そもそも牛乳は乳脂肪やたんぱく質によってまろやかな口当たりと濃厚感を与え、乳糖によるほのかな甘みと微量に含まれる塩類や有機酸、多数の揮発性物質が複雑に絶妙なバランスの上で絡み合い、牛乳独特の快い風味を作り出しています。風味は舌で感じる味に加え、臭いも大きく関連します。

風味に影響を与えるポイント

影響を受けるポイントは生産現場・集乳車両・クーラーステーション・乳業工場・配送車・保管冷蔵庫等々各段階にあり、いくつかの要因が絡み合っていることもあります。

1. 【飼養管理】

- 栄養不足による体脂肪動員（ランシッド）
- 抗酸化物質の不足（酸化臭）
- 臭いの強い飼料給与（移行臭）など

2. 【施設の管理】

- 牛舎内の換気不足（移行臭）
- 汚水・排泄物処理施設の不適切な管理（移行臭）など

3. 【設備の管理】

- 機器の洗浄不足（移行臭・細菌の増殖）
- 機器の不適切な温度管理（細菌の増殖）
- 機器の不適切な取り扱い（異物混入・ランシッド）など



・移行臭とは

生乳は他の臭いを吸着しやすい性質があり、サイレージや牛舎の臭いが直接ついたり、牛が呼吸することで異臭が血液に取り込まれ乳に移行することもある。ほかにも製造現場や流通現場でも移行臭を発生することもある。

・ランシッド臭とは

脂肪分解酵素（リパーゼ）により脂肪が分解されることで生じる独特な不快な臭い。搾乳間隔が短かかったり搾乳や送乳の際に生乳を過度に泡立てたり凍結されることによって脂肪膜が破壊され、中の脂肪がむき出しになりリパーゼの作用を受け易くなる。生乳はできるだけ優しく取り扱う必要がある。

・酸化臭とは

乳脂肪に含まれる脂肪酸やたんぱく質が酸化する過程で発生する独特の臭い。酸化臭には、製造過程や保存状態に問題があることから光や熱で酸化が促進して生じる「誘導型」や、集乳時には問題のなかった生乳から発生する「自発型」がある。

異常風味の主な種類と要因

移行臭（飼料臭、牛舎臭、ゴム臭、薬品臭など）

- ☆変敗したサイレージや不良発酵サイレージの給与
- ☆牛舎内の換気不良（年中）
- ☆定期交換部品（ミルクチューブなど）を交換した後の予備洗浄の未実施
- ☆殺菌剤などを高濃度で使用、プレディッピング剤の清拭不良

ランシッド（脂肪分解臭）

- ☆物理的衝撃による脂肪球膜の損傷（バルク乳の過攪拌、バルク乳の凍結、パイプラインやレシーバージャーによる泡立ち）
- ☆栄養不足による体脂肪動員
- ☆搾乳間隔が極端に短い（泌乳末期の低乳量個体に対する多回搾乳など）

酸化臭

- ☆粗飼料不足、濃厚飼料多給⇒ルーメン内環境変化
- ☆植物性油脂の多給による参加
- ☆抗酸化物質（ビタミンEなど）の不足

異物混入

- ☆バルククーラー等の洗浄・殺菌の際の高濃度殺菌剤などの混入（薬品臭）
- ☆バルククーラーや搾乳機器などの洗浄水の混入（淡味）など

細菌の増殖

- ☆機器類の洗浄不足による細菌の増殖
 - ☆バルククーラーの不十分な温度管理による細菌の増殖など
- 腐敗臭
果実臭
麦芽臭



生産現場での管理ポイント

- ① 畜舎や通路、搾乳施設の換気をしましょう。特に、搾乳開始前の換気は大切。また、冬季は換気が不十分になりやすいので注意しましょう。
- ② 畜舎や通路、搾乳施設などの清掃、污水处理施設や排泄物処理施設などの適正管理と牛体を清潔に保つことが大切。
- ③ 搾乳機器の定期点検を行い、必要に応じて補修や消耗品の交換を行う。
- ④ 貯乳設備の乳温管理を適正に行う。
- ⑤ 適切な飼料設計とともに給与する飼料の品質や成分を確認する。
- ⑥ 動物用医薬品や消毒剤などの使用に当たっては用法用量を守ること。また使用後は畜舎内に放置・廃棄せず適正に処理すること

〈参考：（一社）Jミルク 牛乳の風味について〉



「供卵牛情報と採卵計画（4月分）」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

4月の採卵計画をお知らせします。

ご利用の場合やより詳細な情報が必要な場合は、最寄りの家畜保健衛生所、受精卵移植師の方等にご相談ください。

なお、能力評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。

また、採卵予定日や交配予定種雄牛は牛の体調・精液の確保状況等により、急遽変更になる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

次回の5月の採卵は9日を予定しています。

※ご要望・ご意見等ありましたら、畜産研究所までご連絡ください。

交配情報	供卵牛の遺伝能力評価等	採卵予定日
♀：ロツクウ ANK ボラーレ ET (ボンビ) 1379523800 ・北海道導入牛、「ボンビ」の系統。 ・高い乳脂率と乳蛋白質率！乳量維持しながら、成分率改善！ ・やや大柄、乳器構造は理想的！	GEBV 総合指数 4% 1918 長命連産効果 22% 48148 産乳 4% 1657 乳代効果 12% 92405 耐久性 24% 299 疾病繁殖 78% -38 年齢 05-07 体高 164.4cm 体長 179.4cm	4 / 11
♂：デスー フラツズ タヒチ 14104 ET (2023.12月期TPI 26位) ・中庸サイズで生産能力が高い、飼養効率は+340と、効率的な生産が図れる種雄牛！生産寿命+5.2も魅力！ ・やや配置が寄るものの、乳器形状は理想的！	GPI 総合指数 2% 2143 長命連産効果 1% 92084 産乳 3% 1692 乳代効果 6% 109587 耐久性 6% 457 疾病繁殖 64% -6	
♀：OAC ラビー フューエル ラグドール ラベール (ラベール) 1655874008 ・輸入受精卵、「ラベール」の系統。 ・小柄で、乳器付着強く、乳頭配置も良い！ ・体細胞数スコア低く、在群能力が高い！	GPI 総合指数 2% 2258 長命連産効果 1% 92000 産乳 4% 1655 乳代効果 16% 82382 耐久性 3% 527 疾病繁殖 23% 76	
♂：BPS パンサー フォックスキャッチャー ET (2023.12月期NTP 30位) ・中庸サイズで、十分な乳量を生産しながら、低体細胞数スコア、繁殖指数が非常に高い、管理しやすい牛！日本での評価が高い牛！ ・理想的な乳頭配置で、付着も強く、長く搾れる牛へ！		
♀：OAC キキ パーフェクト ギフト キヤロットK ET (キヤロットK) 1395174024 ・輸入受精卵で「キャロットケーキ」の系統。 ・やや大柄だが、搾りやすい乳器！ ・繁殖形質が高く、気質も大人しく、飼いやすい！		
♂：Tスプルス G フロストバイト ET (ヤングサイア) ・中庸サイズで、非常に高い乳脂肪量+100kg、乳蛋白質量も+65kgで乳量も十分な生産効率が低い牛！ ・体細胞数スコアも低く、繁殖指数も高い、飼いやすい牛！		

※GEBV：EBV+ゲノミック、GPI：ゲノミックのみの評価値です。(GPIの％はGEBV換算値です)

蒜山ホルスタイン改良同志会視察研修

令和5年12月18日、鳥取県東伯郡琴浦町の(株)岡村牧場に視察研修に行っていました。

新牛舎は、旧牛舎から徒歩2分の場所に搾乳牛舎と乾乳牛舎兼飼料倉庫があり、搾乳牛舎はフリーストールの190頭牛舎で、搾乳牛150頭程(視察時)を全頭導入したとのこと。

搾乳はDeltaの搾乳ロボット3台で行っており、日量は約5t、旧牛舎と合わせて約7tで、ロボットで得たデータはスマホで従業員と共有しているそうです。ベッドには弾力性のあるマットを使用し、敷料は



搾乳牛舎視察風景



搾乳ロボットの説明

使用せず、糞尿をスラリセパレーターにかけることで残渣を少なくするよう工夫されていました。設備や管理方法など、さまざまなところで作業効率が考えられており、とても有意義な視察研修でした。

最後になりましたが、4月に完成したばかりの新しい牛舎に視察研修を受け入れていただいた岡村様に感謝を伝えると共に、今回の視察研修に、(一財)おからく教育振興会より助成をいただき、ありがとうございます。

(蒜山ホルスタイン改良同志会

長綱 雄二)

笑味ちゃん天気予報がやってきた!

(RSKテレビ 月々金 18時50分より)

2月26日の笑味ちゃん天気予報の担い手紹介コーナーで、(株)Eim Luckyhon(笠岡市)の吉本卓弘さんが紹介されました。

吉本さんは就農24年目の三代目で、酪農大学を卒業後、就農されました。インタビュで就農のきっかけを聞かれ「幼い頃から牛が好きで、進路を決める中学生の時には自然に酪農家という道を選択していた」と話されていました。「頑張れば頑張っただけ、手を抜けば手を抜いたように結果が返ってくる。自分で全てを決められるところが自分には合っている」と言われていたのが印象的でした。

牛舎での取材の後、昨年11月にオープンしたジェラート店「Luhoh」に場所を移して奥さんの裕香さんと合流。「生産者として、自分たちの作った製品に対する消



おいしいジェラートありますよ!!

- 番組では、曜日によりテーマを決めて放送しています。
- ・月曜日 担い手・JA職員紹介・高校生の紹介
 - ・火曜日 農畜産物の紹介
 - ・水曜日 火曜日に紹介した農畜産物を使った料理の紹介・栄養士による料理・栄養等の紹介
 - ・木曜日 JA活動紹介・市町村の紹介
 - ・金曜日 直売所・イベント紹介
- 搾乳等お忙しい時間帯の放送になりますが、ご都合のつくときはぜひ観てください。また、取材にもご協力くださいますようお願いいたします。

岡山県酪農政治連盟役員研修会

2月9日、「岡山県酪農政治連盟研修会」が、高梁国際ホテルにおいて、同連盟の役員・委員・関係者総勢31名参加のもと開催されました。開会に当たり、同連盟の三宅穰次委員長から国内情勢の動向、中央の酪農政策や酪農関連要請など報告を兼ねた挨拶がありました。

続いて、来賓の小野田紀美参議院



熱心に行われた意見交換

議員、県農林水産委員会委員長の渡辺知典県会議員、県畜産振興議員連盟会長の小林義明県会議員、県農林水産部畜産課の森分哲彦課長、おかやま酪農協の長恒泰治代表理事組合長よりご祝辞をいただきました。

今回の研修会は、県酪農政治連盟として初めての県農林水産委員の県会議員との意見交換会となりました。意見交換に先立ち、三宅委員長より、国・県・市町村からの飼料高騰対策支援についてお礼を述べ、改正畜安法の見直し・保育園児や高校生への牛乳普及への協力要請等を行いました。

次いで、研修会に参加した役員・委員全員から、個々の酪農現状を交えた自己紹介を行いました。

「飼料・資材などの高騰により以前は従業員を雇用し経営を営んでいたが、経費削減のため現在は雇用をやめ家族経営で酪農を営んでいるが、それでも厳しい状況が続いている」

「国は、自給飼料増産を奨励しながら、水田活用交付金が減額されるなど、場当たりの施策にしか思えず、農水省には中長期を見据えた食糧戦略の施策の検討をお願いしたい」



酪農経営への思いを語る参加者

「酪農情勢は、飼料価格の高止まりや子牛価格の下落等により酪農家の手取りは減少したままで、危機的状況は変わっていない。乳価に生産コストが反映されない現状の中、6年度についても再度飼料高騰対策を検討していただきたい」

「いつまでも国や県からの助成金を当てにした酪農業ではいけないことは十分理解している。しかし、このままでは経営維持困難となり、廃

業せざるを得ない生産者が続出し生産基盤が崩れることが予想される。国・県に対して農業生産物に対し生産費が売価に転嫁できるような施策の検討をお願いしたい」

など、委員それぞれの酪農経営への思いを議員の方々に伝えました。

また、議員の方々から運送業2024年問題に伴う集送乳の状況や自然災害時の発電機の整備状況、ヘルパー事業の運営状況等について質問があり、同連盟役員より現状及び要望の回答を行いました。

2時間の研修会は、意見や質問が途切れることなく盛会のうちに終了しました。

最後になりましたが、この研修会に参加してくださった、小野田議員、県会議員、県酪政連委員の皆様には、本当にありがとうございました。

(岡山県酪農政治連盟事務局)



びほく地区女性部・青年部

牛乳消費拡大活動

びほく地区女性部・青年部から、びほく地区管内で牛乳消費拡大活動を実施したいという声が上がリ、女性部・青年部合同で、2月11日同日開催の高梁市「第45回市民健康づくり 愛らぶ高梁ふれあいマラソン」、吉備中央町「第14回吉備中央町早春マラソン大会」において、牛

乳の無料配布を行いました。

高梁ふれあいマラソンでは約700人、吉備中央町早春マラソンでは約200人のランナーが走りしました。ランナーがゴールした後に「運動後に必要なものは牛乳です」「安全・安心の牛乳を毎日飲んでください」と声をかけ手渡しました。また

応援に来られている方にも配布しました。

高梁市に1000本、吉備中央町に250本の牛乳とリフレットを用意していましたが、最後のランナーにまでいき渡らないほど盛況でした。小さな子どもからお年寄りまで大変喜ばれ、マラソン後すぐ牛乳を飲みほす子もいて「牛乳大好き」との声も聞こえてきました。

びほく地区女性部・青年部合同で

の牛乳配布は初の試みではありませんでしたが、皆さん手ごたえを感じたようで、来年は数量を増やしてでも、もっと牛乳の良さをPRしていきたいと話されていました。

また、たくさんの方に牛乳を飲んでもらえるように、このような活動が続けていきたいです。

(びほく地区女性部・青年部事務局)



牛乳飲んでください！



ももっちにも配布



記念撮影



マラソン後に牛乳配布



牛乳おいしいね！

ひろば

2024西大寺会陽 宝木争奪戦、完全復活！

事業本部流通課 奥野 信介

2月17日、日本三大奇祭の一つである西大寺会陽に参加しました。おからくからは、私を含め2名での参加となりました。拠点の場所として(株)KRラインの倉庫を貸していただき、昼から準備を手伝い、夜の本番に備えました。

幹事の方の挨拶の中に「このみんなが集まれる場所を提供してくださる方、食事の用意をしてくださる方、食べ物を持ち寄ってくださる方、裸祭りに参加してくださる方、裸衆が乗る車を出して運転してくださる方、会陽の会場を用意してくださる方」などいろいろな方への感謝の言葉を述べられ、みんなの気持ちの一つになり挑みました。

裸衆は全員で13人、みんなで肩を組み「ワッショイ」と声を出し会場へ。旧年の垢を落とす垢離取場という冷たい池に入り身を清め、石段を上り、22時の宝木投下を待ちました。宝木投下の際に電気は消え、落ちて来る宝木がカメラのフラッシュでコマ送りのよう

になるのがとても印象的でした。投下後は、裸衆が入り乱れ宝木を捜し合います。

我々13人の持ち帰った宝木とは別の副宝木が10本程。中には、喜びの余り涙を流す場面も…。宝木を取ることはできませんでしたが、少しの流血はありながらもみんな無事に再会を果たすことができました。来年も参加できるように1年間、会陽の「ご利益」を感じながら過ごしていきたいと思います。

※本所、神棚に福宝木を1本いただき供えております。興味のある方、ぜひお声がけください。



令和5年度「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会」優良賞 岡山県立津山東高等学校3年 清水美佐子さんのアイデアレシピ

野菜ゴロゴロ！牛乳で作るトマトバターチキンカレー



★材 料（4人分）

牛乳	300ml
バター	25g
ごはん	720g
鶏肉	500g
玉ねぎ	300g
じゃがいも（皮つき）	300g
かぼちゃ（皮つき）	110g
パプリカ	180g
とうもろこし	1本
なす	1/2本
プチトマト	8個
オクラ	4本
ホールトマト缶	1缶
水	180ml
はちみつ	大さじ1
カレールー	2片
塩	5g
こしょう	少々
サラダ油	適量

★作り方

- ①玉ねぎを半分に切り、5mmの厚さにスライスし、サラダ油をひいたフライパンできつね色になるまで炒める。
- ②じゃがいもをきれいに洗い、皮つきのまま乱切りにし、ラップに包み電子レンジ（600W）で柔らかくなるまで約8分加熱する。
- ③かぼちゃを一口サイズに切り、ラップに包み電子レンジ（600W）で柔らかくなるまで約8分加熱する。
- ④パプリカを一口サイズに切る。
- ⑤ホールトマト缶、水、①②③④を入れ、中火で一度沸騰させたら、弱火にし、ふたをして柔らかくなるまで時々混ぜながら20分程度煮る。
- ⑥その間になすの皮をむき、5mmの厚さの輪切りにし、一度水につける。その後、水気を取りサラダ油を少し多めにひいたフライパンに中火弱で焼き目がつくまで焼き、裏返す。裏返したら表面に塩をひとつまみ半かける。焼けたら油をきる。プチトマトもフライパンで焼く。
- ⑦とうもろこしはラップに包み電子レンジ（600W）で加熱し、2cmの厚さに切る。
- ⑧オクラを沸騰したお湯に1分程度入れ、冷水でひやし、ヘタをとり半分に切る。
- ⑨鶏肉を一口サイズに切り、塩・こしょうで味をしっかりつけて、フライパンで表面に焼き色がつくまで焼く。
- ⑩⑤に⑨、バター・はちみつ・カレールー・牛乳を入れて混ぜ、鶏肉に火が通るまで蓋をして10分以上加熱する。
- ⑪もりつけをし完成。

津山事務所移転及び びほくSP閉鎖のお知らせ

近年の酪農情勢は依然厳しい環境下にある中、おからくとして合理化・健全化を図るため津山事務所の移転及びびほくSPの閉鎖を次の通り行います。組合員の皆様には不慣れな環境となりご迷惑をお掛けしますがご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

津山事務所

・移転日…令和6年4月1日(月)より

購買課津山SP内へ

・新住所…津山市西吉田558―5

・電話…0868―

26―5231

・FAX…0868―

26―5795

※精液取扱業務も津山事務所へ移転します。

※動物医薬品については獣医師法の関係上、当面は生産支援課にて取

り扱います。

びほくSP

・営業最終日…令和6年3月22日(金)

※今後、乾草類は原則配達にて対応いたします。

※袋物等についてはびほく事務所に在庫いたします。

長年に亘りご愛顧賜り誠にありがとうございました。



お礼

このたび、津山市 坂手 健吾様より見舞返礼金として、津山市 永禮 淳一様より香典返礼金として、(一財)おからく教育振興会に金一封をご寄付いただきました。

事業主旨に従い、有効に活用させていただきます。
ありがとうございました。

理事会報告

令和6年2月1日、第281回理事会を理事10名、監事3名が出席し、開催した。

長恒組合長より酪農一般情勢等について報告された。次に、1月の業務・酪農支援合同委員会で協議した内容を委員長より報告を受けた。

その後、次の事項を協議し、決定した。

○令和5年度生乳需給安定化対策について

令和5年度12月の生乳需給安定化対策の進捗状況等について報告した。

○令和6年度事業計画及び第8次3カ年計画について

第8次3カ年計画(案)(令和6年度～令和8年度)及び令和6年度事業計画(案)を協議し策定した。なお、令和6年度の基本方針を次のとおりとした。

生乳生産量	89,000t
購買取扱量	59,700t
流通取扱頭数	7,900頭

○出資減口の申し込みについて

減資申し込みが2件あり、酪農中止による出資減口の申し込みのため、やむなく承認した。

○アルコール検知器義務化に伴う車輛管理規程の変更について

車両管理規程に電磁的方法による記録について記載し、記録様式の変更を行うことについて、内容を協議し、車両管理規程の変更を承認した。

○体細胞適合率低下におけるビタミン給与の推進について

体細胞適合率低下におけるビタミン給与の推進の内容について協議し支援内容を決定した。

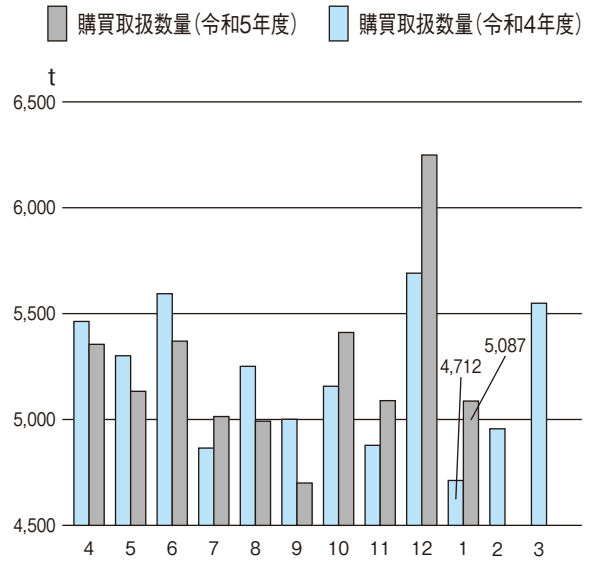
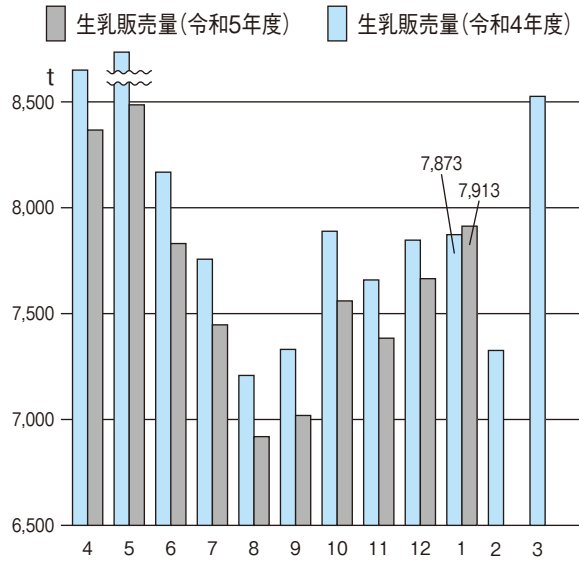
○能登半島地震における酪農被害に対する義援金のお願について

能登半島地震における酪農被害に対する義援金のお願について内容を協議し、組合員に対し協力をお願いすることを決定した。

○報告事項

定例監事監査について、飼料配送運賃改定について、第3四半期苦情等の報告について、正組合員の状況について、真南酪農組合役員会における意見の回答について、理事会議事録等の閲覧、謄写等請求事件について報告した。

おからく事業実績



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	生産量 (トン)	用途別処理量 (トン)			前年比 (%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	生産	飲用乳	乳製品	その他
全国	1	579,451	274,251	163,944	141,256	98.7	97.0	100.2	100.3
	4～1	5,676,032	2,872,152	1,372,978	1,430,908	95.5	95.9	92.4	97.9
岡山県	1	7,913	7,130	662	121	100.6	98.3	134.6	102.5
	4～1	76,540	72,585	2,992	964	96.8	96.7	98.3	96.5
北海道	1	330,700	57,168	136,829	136,703	99.5	98.3	99.1	100.4



主な行事

- 3月**
- 4日 理事会
 - 5日 青年部・女性部酪農発表大会・総会
 - 6日 酪農研修会
 - 7日 勝英地区ブロック会議
 - 12日 総務・業務合同委員会
 - 13日 評議員会
 - 16日 第8回おかやまB&Wショウ
 - 19日 管理職会議
 - 21日 コンプライアンス研修会
 - 25日 コンプライアンス研修会
 - 26日 岡山県酪農政治連盟美作支部大会
 - 27日 理事会
- 4月**
- 1日 現物監査
 - 7日 第39回中国地区B&Wショウ
 - 12日 第1回役員推薦会議
 - 20日 蒜山ジャージースプリングショウ
 - 22日 管理職会議
 - 23日 酪農関係事業推進会議
 - 26日 2024セントラルジャパン (~27日)
 - 30日 理事会

北海道初妊牛価格

2月については、春産みの出回りが本格化する中、市場間で価格差はあるものの、先月に引き続き道内外からの引き合いがより強まり、平均価格は税込67万3千円（前月比5万3千円高）と強含みで推移しました。

3月については、春産み分娩中心の出回りに加え、昨年の猛暑の影響から都府県で春産み資源が不足していることから、需要は引き続き伸びることが予測されるため、相場は強含みで推移することが予想されます。